

回復期リハビリテーション病棟のご案内

回復期リハビリテーション病棟とは

回復期リハビリテーション病棟は、日常生活動作を獲得し、1日も早く住み慣れた自宅に復帰していただくために、集中的なリハビリテーションを行う病棟です。

そこでは、患者さまを中心として医師・看護師・介護士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・歯科衛生士・栄養士・薬剤師・社会福祉士がチームで支援します。

入院当日の流れ

- 10時 入院
医師診察、各スタッフ挨拶
オリエンテーション
- 11時30分 入院時カンファレンス
目標設定、訓練計画の決定
- 12時00分 暫定目標、訓練計画について
本人・家族へ説明

転院当日は、受付後、病棟より看護師がお迎えに参ります。その後、病室にて医師の診察、各スタッフの挨拶、リハビリスタッフが評価を行い、暫定目標・訓練計画を立てます。暫定目標・訓練計画をご家族・本人へ説明予定としていますので、ご家族の方は、上記時間までお部屋でお待ち下さい。尚、当日のリハビリの見学も可能です。

2日目以降の流れ

- 7時 【起床】 起床後、動きやすい服装へ着替え
洗面を行います
- 8時 【朝食】
- 12時 【昼食】 } 日中はリハビリ・入浴を行います
- 18時 【夕食】 } 夕食後寝衣に着替えます
- 22時 【消灯】

※食事は、基本的には食堂で食べます

入院時準備するもの

- ・ リハビリ訓練用の運動しやすい服上下（4～5組）
- ・ 洗面用具（歯ブラシ、コップ）
- ・ 靴（かかとがあるもの）
- ・ 下着、靴下（5～6組）
- ・ 食事用エプロン（必要時）
- ・ おしり拭き（オムツ使用の方）
- ・ 湯呑み（落としても割れないもの）2個
- ・ イヤホン（テレビを使用される方）
- ・ 入浴用品（シャンプー、ボディソープまたは石鹸）
- ・ 洗濯物を入れるフタ付バケツ（13リットル以上）
- ・ 洗濯物を入れるビニール袋20リットル（460mm×600mm）
- ・ 介護保険証（65歳以上の方）
- ・ 入れ歯入れ
- ・ 寝衣（病衣を使用する人は不要）
- ・ バスタオル（3～4枚）
- ・ フェイスタオル（4～5枚）
- ・ ティッシュ（1～2箱）
- ・ 医療保険証
- ・ 印鑑

お問い合わせ先

社会医療法人敬和会 大分リハビリテーション病院
連携室 097-503-5920（直通）